

平成 24 年度 事業報告

理事会

- ・平成 24 年 5 月 23 日
- ・平成 25 年 2 月 27 日
- ・平成 23 年度事業報告及び収支決算、他
- ・平成 25 年度事業計画及び収支予算、他

委員会

①事業評価・企画委員会

- ・平成 25 年 1 月 16 日
- ・平成 24 年度事業評価について
- ・平成 25 年度事業企画について

②事業運営委員会

- ・平成 25 年 2 月 14 日
- ・平成 24 年度事業進捗状況について
- ・平成 25 年度事業計画について

PRODUCT (売れるモノづくり)

プロダクト事業

1 モノづくりプロジェクト

FDCとテキスタイルメーカー等が、新商品開発や販路開拓を目的としたトレンド情報を共有し、参加企業がそれぞれ独自の発想や強みを活かして、アパレルや小売店へ提案できる商品を開発し、市場に発信することを目的とするプロジェクトを推進した。

- ・プロジェクト参加企業：16 社
- ・開發生地：5 月（150 点）、11 月（180 点）

(1)トレンド情報の活用

フランスのトレンド発信企業であるネリーロディ社のトレンド情報を、セミナー等を通じて提供することで、ファッショントレンドに基づく企画開発、モノづくりを支援した。

(2)マーケット情報の活用

アパレルマーケティング企業と提携して、セミナー等で最新のマーケット情報をテキスタイル企業に提供し、顧客基点の売れるモノづくりを支援した。

2 ジャパン・ヤーン・フェア (JY) の開催

「糸」の展示会を開催することにより、川上企業と川中企業の出会いの場を創出し、素材からの差別化商品の新開発を支援する。

- ◆会 期：平成 25 年 2 月 20 日（水）～22 日（金）
- ◇会 場：一宮市総合体育館 DIADORA アリーナ
- ◇出展者：原糸メーカー及び糸の取扱業者等 55 社

◇来場者：4,161名

3 新資源・新素材の試作・開発・商品化への支援

あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センターの協力により、新しい素材や加工技術を用いて工夫した新製品を試作開発した。

- ・ニット基材炭素繊維複合材料（CFRP）の試作
- ・光干渉繊維、紙糸等との複合化による新規織物の開発
- ・アルミ箔、ポリプロピレン等との複合化や新しい加工を用いた機能性織物等の開発
- ・福祉関連衣料の開発（車椅子に座っても、動きやすく、立ち姿も美しいコート）

PERSON（人材育成）

人材育成事業

1 繊維産業人材育成セミナー「尾州インパナ塾」

「尾州インパナ塾」を開講し、関連する大学、あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター、FDC 匠ネットワーク等と連携を図り、産地の将来を担う人材を育成した。

◆期 間：平成24年4月14日（土）～平成25年1月19日（土）（28日開講）

◇受講者：22名（正規受講15名、部分受講7名）

2 各種セミナー

(1) 輸出向け製品づくりセミナー

プルミエールヴィジョン等の展示会経験が豊富な講師による海外市場動向、トレンド傾向等に基づいた製品づくりのためのセミナー

◆期 日：平成24年11月2日（金）

◇講 師：近藤 文夫 氏（瀧定大阪株）

◇参加者：28名

(2) ファッショントレンドセミナー（年2回）

モノづくりにおける企画開発に活用するために、フランスのトレンド発信企業であるネリーロディ社のファッショントレンド情報を提供するセミナー

<内容>

◆期 日：平成24年5月16日（水）

◇テーマ：「2013/14 秋冬ファッショントレンドセミナー」

◇講 師：ネリーロディ女史（ネリーロディ社 会長）

◇参加者：34名

◆期 日：平成24年11月7日（水）

◇テーマ：「2014 春夏ファッショントレンドセミナー」

◇講 師：ローラン・ル・ムール氏（ネリーロディ社）

◇参加者：21名

(3) マーケットセミナー（年4回）

顧客基点で分析する、アパレルのマーケット情報を提供するセミナー

◆期 日：平成 24 年 4 月 26 日（木）（45 名）、7 月 24 日（火）（38 名）
11 月 2 日（金）（40 名）、平成 25 年 2 月 5 日（火）（45 名）

◇講 師：(株)プレール 代表取締役 栗山 志明 氏

◇会 場：FDC

(4) 尾州産地セミナー

◆期 日：平成 24 年 6 月 26 日（火）

◇テーマ：①「ウールの需給に関する考察とそのマーケティング」

◇講 師：AWI/ウールマーク日本支社 支社長 井上 俊哉 氏

◇テーマ：②「日本の繊維業界の陽はまた昇る」

◇講 師：浅野撚糸(株) 代表取締役社長 浅野 雅己 氏

◇会 場：岐阜県毛織工業協同組合 毛織会館

◇参加者：48 名

◆期 日：平成 24 年 11 月 7 日（水）

◇テーマ：①「現状のマーケット動向を踏まえた 2013 秋冬全体傾向」

②「2013 秋冬トレンド MD を探る

カラー傾向/素材傾向/テーマ別傾向及び MD ポイント」

◇講 師：(株)TC カンパニーエスモード・ジャパン大阪校 十三 千鶴 氏

◇会 場：岐阜県毛織工業協同組合 毛織会館

◇参加者：75 名

◆期 日：平成 25 年 3 月 7 日（木）

◇テーマ：「2013/2014 秋冬素材傾向の総括と 2014 春夏素材傾向」

◇講 師：車 純子 氏 (OFFICE KURUMA テキスタイルコーディネーター)

◇会 場：岐阜県毛織工業協同組合 毛織会館

◇参加者：80 名

(5) 技術セミナー

①織物技術セミナー

◆期 日：平成 24 年 6 月 28 日（木）

◇テーマ：①「伝統技法『有松・鳴海絞り』の型紙作成システムの開発」

◇講 師：尾張繊維技術センター 主任 福田 ゆか 氏

◇テーマ：②「繊維製品のウォーターレス加工～オゾンブリーチとナノバブルによる柔軟ならびにレーザー加工の現状～」

◇講 師：(株)サービステックジャパン 代表取締役 佐藤 整 氏

◇テーマ：③「心と身体の要求を満たす繊維製品の設計」

◇講 師：信州大学 繊維学部先進繊維工学課程 準教授 金井 博幸 氏

◇会 場：FDC

◇参加者：56 名

②繊維高度化セミナー

◆期 日：平成 24 年 5 月 16 日（水）

◇テーマ：「ドラフティングと糸むら」

- ◇講師：岐阜大学 名誉教授 岡村 政明 氏
- ◇会場：愛知県燃糸工業組合
- ◇参加者：28名

③材料表面改質トライアルコア講演会

- ◆期 日：平成24年12月11日（火）
- ◇テーマ：①「材料表面改質トライアルコアの紹介」
- ◇講師：あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター
技師 山田 圭二 氏
- ◇テーマ：②「テキスタイルの仕上剤による機能性加工」
- ◇講師：大原パラチウム科学(株) 技術開発部 部長 脇 浩一 氏
- ◇会場：FDC
- ◇受講者：44名

(6) 新規採用者向けセミナー

新入社員を対象とした繊維の基礎を学ぶ技術セミナー

- ◆期 日：平成24年6月14日（木）
- ◇テーマ：「素材と糸」「織物とニット」「染色と仕上げ」「繊維の試験」
及び施設見学
- ◇講師：尾張繊維技術センター職員
- ◇受講者：54名

(7) FDC開館30周年記念講演

- ◆期 日：平成25年2月20日（水）
- ◇テーマ：「私とファッションとの関わり」
- ◇講師：日本アパレル・ファッション産業協会 理事長 廣内 武 氏
- ◇参加者：285名

3 学生のための人材育成

次代を担う若い学生に繊維産業への興味をつなげ、地場産業の人材の確保を図るためにモノづくり支援、セミナーなどを開催した。

(1) 翔工房

学生のアイデア等と「FDC匠ネットワーク」の繊維技術との産学コラボレーションを実現するために開発グループを結成し、テキスタイルの創作のための設備や材料等を支援するとともに技術指導を行った。

- ◆期 間：平成24年5月25日（金）～25年2月末
- ◇受講生：23名（大学2校、短期大学2校、専門学校5校）

(2) インターンシップ事業

次代のファッション産業を担う学生を対象に地場産業の魅力を伝え、将来にわたって地域産業に関わりの持てる人材の確保を図った。

- ◆期日及び人数：平成24年7月30日（月）～8月3日（金）3年生2名

：平成 24 年 8 月 20 日（月）～24 日（金）3 年生 2 名
：平成 25 年 2 月 18 日（月）～22 日（金）3 年生 4 名

◇学校名：名古屋学芸大学

(3) 学生産地研修会

次代を担う学生を対象に繊維工学やファッションデザイン工学等に関する座学と、紡績、製織、染色整理の各工程を工場見学しテキスタイルができるまでを体験させた。

◆期 日：平成 24 年 8 月 7 日（火）～9 日（木）

◇受講生：62 名（大学 9 校、専門学校 8 校）

(4) 学生製作品の発表機会の提供

学生人材育成プロジェクト（5 校）、一宮高等学校

PROMOTION（ビジネスチャンスの創出）

プロモーション事業

1 東京展の開催

モノづくりプロジェクト・チームにより、ファッション・ビジネスの中心地である東京市場において商談を目的とした展示会を開催し、販路の開拓、市場ニーズの把握を推進した。

①2013 春夏 Bishu Material Exhibition（第 4 回）

◆会 期：平成 24 年 5 月 29 日（火）～31 日（木）

◇会 場：青山ベルコモンズ 9 F クレイドルホール

◇出 展：15 社、（トレンド情報による開発素材 150 点）

◇成 果：10,110 点（サンプル請求）

◇来場者：1,298 名

②2013/2014 秋冬 Bishu Material Exhibition（第 5 回）

◆会 期：平成 24 年 10 月 16 日（火）～18 日（木）

◇会 場：青山ベルコモンズ 9 F クレイドルホール

◇出 展：16 社、（トレンド情報による開発素材 180 点）

◇成 果：11,206 点（サンプル請求）

◇来場者：1,392 名

2 川下企業とのコラボレーション

(1) デザイナー等との提携

アパレル等のデザイナー、新進気鋭のクリエイターと、テキスタイルを制作する企業とのビジネスマッチングの機会を設けた。

◆期 日：平成 24 年 12 月 20 日（木）、21 日（金）

- ◇参加者：デザイナー6名と地元企業6社
- ◇会場：FDC他

3 尾州トータルイメージアップ活動

(1) 総合展「THE 尾州」

「ジャパン・ヤーン・フェア」と同時開催し、地元の優秀作品や匠の技を駆使した試作品を展示し地域の繊維産業について広くアピールする。

- ◆会期：平成25年2月20日（水）～22日（金）
- ◇会場：一宮市総合体育館 DIADORA アリーナ他
- ◇内容：尾州産地を考える会展示会他
- ◇来場者：6,534人

(2) 産地アピールキャンペーン

「東京ガールズコレクション in 名古屋2012」

産地の生地メーカーと、名古屋ファッションブランド企業とのコラボレーションにより「尾州生地」による衣装を製作し、「TGCin 名古屋2012」のステージや総合展「THE 尾州」及びFDC常設展示場などで産地をアピールする。

- ◆事業実施期間：平成24年5月15日（火）～平成25年3月末
- ◇製作衣装：8点（内3点商品化）
- ◇実施日：平成24年9月1日（土）～平成25年3月末
- ◇会場：ナゴヤドーム、一宮市総合体育館など

(3) ジョイント・尾州（JB）ブランドの支援

JBブランドの展示会開催などを支援し、産地の活性化を図った。

<参考>

① インターテキスタイル深圳展

- ◆会期：平成24年7月8日（日）～10日（火）
- ◇会場：中国・深圳市
- ◇出展企業：4社

② 2012 インターテキスタイル上海展

- ◆会期：平成24年10月22日（月）～25日（木）
- ◇会場：中国・上海市
- ◇出展企業：4社

(4) ジャパン・テキスタイル・コンテスト（JTC）の支援

コンテストの開催によりテキスタイルデザイナーの技術向上を奨励、顕彰し、産地のアピールを図った。

応募者点数（2012年度）：298点（一般の部203点、学生の部95点）

優秀作品展

- ◆会期：平成24年5月29日（火）～31日（木）
- ◇会場：青山ベルコモンズ「2011優秀作品」
- ◆会期：平成25年2月20日（水）～22日（金）

◇会場：一宮市総合体育館 「2012 優秀作品」

(5) 産地グループ活動の支援

「FDC 匠ネットワーク」、「尾州産地を考える会」、「尾州ツイード研究会」へ支援を行った。

(6) WEBマガジン「テキスタイル&ファッション」の発行

業界団体や関係機関・企業へ産地の概況など定期的にメールマガジンを発行し、産地のアピールを図った。配信数=180件、印刷配布=10部

(7) 他産地との交流

播磨産地の織物事業者との意見交換

4 情報発信

(1) 国内外ファッション関係資料提供

①図書・雑誌等の収集

内外のファッション雑誌、テキスタイル見本帳、トレンドブック、図書等の最新資料を収集し、3階の図書・情報加工室、1階のロビーに展示・公開し利用者の用に供した。

②各種情報の提供

FDCが所有する文字情報やトレンド情報などの各種情報をインターネット・ホームページを利用して発信した。

(2) ファッション・テクノ工房

「柄シミュレーションソフト」を活用し、織物の企画・試作を支援した。

A P P E A L (地域の魅力発掘)

アピール事業

1 地場製品の展示・即売

FDC 1階・常設展示場において、各市町村の地場製品の展示・即売を行う。また、県内外の「イベント会場」に出展し、尾張西部地域のPRを行うとともに製品の販売を行った。

①リバーサイドフェスティバル

◆期 日：平成24年5月3日(祝)～5日(祝)

◇会場：国営木曽三川公園 138タワーパーク

◇内容：一宮市、稲沢市、江南市、愛西市、大口町、蟹江町、犬山市、あま市に所在する10企業(団体)による32点の出品

②総合展「THE 尾州」会場に地場製品販売コーナーを設置

- ◆期 日：平成 25 年 2 月 20 日（水）～22 日（金）
- ◇会 場：一宮市総合体育館
- ◇内 容：地元自治体が出展（一宮市、江南市、稲沢市、愛西市、大口町、扶桑町、蟹江町、愛知県）

2 産地製品の常設展示

メンズ及びレディース生地、インテリア織物、意匠燃糸、ニット製品などの産地製品を常設展示し、産地PRと販売促進を図った。

3 広報活動

FDC発行物やホームページで産地の行事や概況などを内外に発信した。

AMUSE（地域住民とのふれあい）

地域交流事業

1 教室事業

初心者向けカルチャー教室として、モノづくりに関心をもってもらうための教室を、民間で行われている講座とタイアップして開催した。

(1) 手織教室

①前期

- ◆期 日：平成 24 年 6 月 15 日（金）～29 日（金）（全 5 回）
- ◇内 容：「自宅の古着を活用してテーブルセンター作り」
- ◇講 師：「つむぎの会」石原 敏江 氏
- ◇会 場：FDC
- ◇参加者：18 名

②後期

- ◆期 日：平成 25 年 1 月 15 日（火）～29 日（火）（全 3 回）
- ◇内 容：「メリノウールの糸でオリジナルのマフラー作り」
- ◇講 師：「つむぎの会」石原 敏江 氏
- ◇会 場：毛織会館（羽島市）
- ◇参加者：13 名

(2) 布（おやこふれあい）教室 親子体験教室（「愛知発明の日行事」）

夏休み親子での参加を前提とした教室を開催した。

- ◆期 日：平成 24 年 8 月 1 日（水）
- ◇内 容①「布を使って虫を作ってみよう」
②「ミサンガを織ってみよう」
※両コースとも尾張繊維技術センター見学

◇講 師：一宮布絵本の会及び尾張繊維技術センター職員

◇参加者：①8組 16名 ②15組 32名

(3) 生涯学習出前講座（出前一聴）

◆期 日：平成 24 年 9 月 25 日（火）

◇内 容：「知っているようで知らない繊維の話と織物体験（ミサンガ）」

◇対 象：高齢者大学

◇会 場：一宮市民会館

◇受講者：150名

◆期 日：平成 24 年 11 月 5 日（金）

◇内 容：「知っているようで知らない繊維の話」

◇対 象：(株)図書館流通センター

◇会 場：一宮市立中央図書館

◇受講者：19名

◆期 日：平成 24 年 12 月 3 日（月）

◇内 容：「知っているようで知らない繊維の話」

◇対 象：(株)図書館流通センター

◇会 場：一宮市立中央図書館

◇受講者：47名